2026年11月18日

各　位

会社名　　株式会社リクルートホールディングス
代表者名　　代表取締役社長 兼 Chief Executive Officer
出木場　久征
(コード番号：6098　東証プライム)
問合せ先　　常務執行役員 兼 Chief Financial Officer
荒井　淳一
(電話番号　03-3511-6383)

当社連結子会社による学習・進路支援サービス事業の譲渡について

株式会社リクルートホールディングス (以下「当社」) は、当社の連結子会社である株式会社リクルート(以下「リクルート」)のマーケティング・マッチング・テクノロジー事業バーティカルの一つである『スタディサプリ』をはじめとする学習・進路支援サービス事業　(以下「まなび分野」）を、オリックス株式会社がサービスを提供するプライベートエクイティファンド「OQCI　Fund　LP」（以下「OQCIファンド」）の子会社であるOQI02株式会社に譲渡することを本日決定し、最終契約書を締結しましたので、以下のとおりお知らせします。

当社は、2027年4月1日を目処に、当社の完全子会社として新たに設立する会社（以下「新会社」）にまなび分野を吸収分割の方法により承継した上で、新会社の発行済全株式をOQI02株式会社に譲渡する予定です。

本譲渡は東京証券取引所が定める適時開示の軽微基準の範囲内ですが、有用な情報と判断したため開示するものです。

1.　譲渡の理由

まなび分野は、1970年の進学情報誌『リクルート進学ブック』創刊に始まり、高校生と大学・短期大学・専門学校をつなぐ進学情報サービスとして発展してきました。

2012年にはオンライン学習サービス『受験サプリ(現『スタディサプリ』)』を開始し、質の高い学習コンテンツを提供することで、あらゆる人がどこにいても質の高い学びを享受できる社会の実現に取り組み、全国約2,500校の高等学校をはじめとする教育現場への導入実績と多角的なユーザー基盤を有する社会インフラへと成長を遂げながら、日本全国にまなびに関わるサービスを提供しています。

リクルートは、持続的な成長を目指し、日本における事業環境や経済環境の変化を先取りして個々の事業バーティカルの進化を進めています。まなび分野についても、昨今の激変する教育環境の中で事業そのものを進化させてきました。

リクルートの事業ポートフォリオの一つとして、まなび分野が中長期的に成長するための最適な選択肢について検討を重ねた結果、当事業が今後も発展を続け、個人ユーザー及び企業クライアントの皆様への提供価値を最大化していくためには、リクルートを離れ、教育・IT分野において豊富な知見を有するパートナーと共に事業を成長させていくことが最善であるとの結論に至りました。

教育・IT分野への投資実績を有するオリックス株式会社及びOQCIファンドと共に、教育事業に特化した経営体制で、より迅速な意思決定と柔軟な投資を行うことにより、更なる提供価値向上が実現できると判断し、本日の決定に至りました。

なお、『スタディサプリ』をはじめとする学習・進路支援のサービスは新会社のもとで引き続き提供される予定です。

2. 譲渡する事業の概要

(1)	譲渡の内容	①オンライン学習サービス『スタディサプリ』等の学習教材・コンテンツの企画・開発・提供及び販売等の学習・教育支援サービス ②進学・進路情報提供等の進路支援サービス
(2)	譲渡事業の経営成績	守秘義務契約により非開示
(3)	譲渡事業の資産、負債の項目及び金額	守秘義務契約により非開示
(4)	譲渡価額及び決済方法	守秘義務契約により非開示

3. 事業譲渡の相手先の概要

(1)	名称	OQI02株式会社
(2)	所在地	東京都港区浜松町二丁目4番1号
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役　三宅 誠一
(4)	事業内容	1.投資業務 2.経営及び財務に関するコンサルティング業務 3.その他前各号の業務に付帯又は関連する一切の業務
(5)	資本金	5万円
(6)	設立年月日	2026年10月26日
(7)	大株主及び持株比率	非開示
(8)	当社と当該会社との間の関係	記載すべき資本関係・人的関係・取引関係はありません

4. 日程

(1)	契約締結日	2026年11月18日
(2)	譲渡期日	2027年4月1日(予定)

5. 今後の見通し

本取引の実行日は2027年4月1日を予定しているため、当社の2027年3月期連結業績に与える影響はありません。今後、開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。